

こだわりが詰まった

水素情報館

「東京スイソミル」訪問

エコツアー参加者大募集

実施日時:2022年12月13日(火)
14:00~16:00(予定)

募集対象:本学学生(先着10名)

訪問先:水素情報館 東京スイソミル
(住所〒135-0052 東京都江東区潮見1-3-2)

我々が暮らす「地球」においては、全ての「生物」が自然環境の中でバランスをとりながらつながりあっており、一つ一つの「行動」が遠く離れた「地球」のどこかで影響をもたらしています。

水素情報館「東京スイソミル」は、「見る・触る・体験する」をコンセプトとした全国初の水素エネルギーに特化した「水素社会」の実現に向けた環境学習施設として2016年に開設。2018年に「新エネルギー財団会長賞」を受賞されました。館内には、企業の最新技術や製品を紹介する展示コーナーがあり、自転車を使って水素を作る発電装置の実験ができます。家電製品を使えるよう変換するインバータの外部給電器や「燃料自動車」の仕組みや特徴を学習することができます。

今回は、特別に「東京都における地球温暖化対策としての「水素」の活用」及び次世代エネルギーとして期待されている「水素」エネルギーに関する最新の知見をご紹介します。

2050年の「カーボン・ニュートラルの実現」に向けて、一つ一つの「行動」と「自然」とのつながりを意識し、我々が暮らすかけがえのない「地球」を守るために新たな一歩をふみだしましょう。



参加希望者は、必要事項(氏名、所属、学生証番号、携帯番号)を2022年12月7日(水)迄に環境センター(ickankyo@hosei.ac.jp)にE-MAILにてお申込み下さい。

参加者に使い捨てプラスチック削減を目指して「えこびよんエコバッグ」を進呈

法政大学は「FUN TO SHARE」に参加して地球温暖化対策を推進しています



法政大学は、「持続可能な地球社会の構築を目指す拠点」としてSDGs(持続可能な開発目標)について重要課題と関連付けて取り組んでいきます。

2022年11月 法政大学環境センター

TEL:03-3264-5681, E-MAIL:ickankyo@hosei.ac.jp